



平成二十四年の新春を迎え、謹んでお慶びを申し上げます。また、平素より『上関町まちづくり連絡協議会』の活動にご支援、ご協力を賜り、心から厚くお礼申し上げます。

昨年は三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震と、それに伴う大津波という未曾有の大災害、そして福島第一原子力発電所の事故により、日本中が混乱の渦に巻き込まれた年でした。上関町でもその影響を受け、2月に再開した田ノ浦の埋立工事が再び一時中断される事態となりました。

こうした中で明るいニュースもありました。サッカー女子『なでしこジャパン』のワールドカップ優勝には日本中が盛り上がりました。上関町では山口国体のボクシング競技が町民体育館で開催され、12月には待望の温浴施設「鳩子の湯」もオープンしました。また9月に行われた町長選挙では、原電誘致以来最高の得票率で柏原重海氏が三選を果たされました。

今年は日本中が復興に向けて大きく歩みを進める年です。上関原電についても、事故を踏まえた最高の安全性を有する発電所として前進させ、町民一同力を合わせ、新たな一歩を踏み出す年にしたいと思っております。今後とも倍旧のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

平成二十四年一月吉日

上関未来通信

豊かな町を原電とともに

上関町まちづくり連絡協議会 ● 会報

正月号

通算320号

発行 平成24年1月15日

「龍門」を駆け上がる年に





新春インタビュー

大津波に耐えた 女川原電の震災対応

昨年12月1・2日、上関町の町会議員一行が宮城県
女川原子力発電所およびその周辺施設を視察されました。
これは3月11日に発生した東日本大震災による被災状況
を見聞することで、上関町の取り組みの参考にしよう
というのが目的です。今回は新春のインタビューとして、
視察に参加した西哲夫議員にお話をうかがいました。



体育館を緊急避難場所として提供し、最大360人の被災者を受け入れたそうです。
古泉●私も避難された方が「原発がなかったら生きていられたかどうか」と感謝していた新聞報道を見ました。そのような現場を視察して、どんな印象を受けましたか？

古泉●このたびの震災では福島第一原子力発電所の事故が目撃されていますが、女川原子力発電所を視察されたのはなぜでしょうか？

西●福島第一原子力発電所の事故以来、震災報道の中心は福島になりましたから福島第一原発の情報もたくさんあります。しかし、地震や津波の被害が最も大きかった宮城県にある女川原子力発電所の情報はあまり入ってきません。大きな被害はなかったと聞いていますが、原発の建設計画を進めている上関町の議員として、実際に行ってみようという状況だったのか聞いてみようというところになりました。

古泉●女川町を訪れて、どんな印象を受けましたか？

西●私は何度か女川町を訪れたことがありますが。町連協の会報でも紹介されたことがあるように、道路や街並みが整備されたきれいな町でした。しかし、そうした以前の街並みが想像できないほど街全体が壊滅状態にあり、女川町を襲った津波のすさまじさを改めて感じました。

古泉●女川原子力発電所ではどんな説明がありましたか？

西●現地では東北電力の所長さんをはじめ、実際に現場対応された3名の担当者から、津波の高さや被害状況などを説明してもらいました。それによると、地震発生直後に3基の原子炉はすべて自動停止し、津波による大きな被害もなく、順調に冷却が行われた結果、翌日の正午には冷温停止が確認されたということです。また、隣接の

ら生きていられたかどうか」と感謝していた新聞報道を見ました。そのような現場を視察して、どんな印象を受けましたか？

西●福島と女川を襲った津波の高さはほぼ同じだったそうです。しかし、発電所の被害状況には大きな違いが出てしまった。これは地震・津波に対する安全裕度と新知見への対策が大きな要因だと思えます。最新の知見をもとに立地点を正しく評価して対策を立てておけば、観測史上最大の地震や津波にも十分に耐えられると確信しました。これは、視察に参加された方全員の共通認識だと思えます。

古泉●視察を通じて感じたことや情報を、今後、上関町でどう生かしていけばよいでしょうか？

西●正しい評価をして対策を立てれば安全性は確保できることはわかりました。今後は町民の皆さんにしっかり情報公開をして理解してもらおうこと。そして、中国電力に対しても、より一層の安全対策を求め、一日も早い原電立地を実現していただきたいと思います。



津波に流された女川町の中心部付近
高台にある町立病院の1階まで浸水した



女川原子力発電所構内で説明を受ける一行

による大きな被害もなく、順調に冷却が行われた結果、翌日の正午には冷温停止が確認されたということです。また、隣接の

辰 歳

豆 知 識



今年辰年。辰は龍で、十二支の中で唯一空想上の動物です。
龍は古代から世界中の書物に記されています。空想の動物である龍が世界中にいて、だいたいいくつも不思議な話です。
しかし、東洋と西洋の龍には大きな違いがあります。東洋の龍は羽根がなく霊力によって空を飛びます。神の使い、あるいは神そのものであり、めでたい神獣として扱われています。
一方、西洋の龍(ドラゴン)は悪の使いであり、サタンの別称だったりします。羽根を使って空を飛び、口から毒や炎を吐きます。また美女を好む好色な面も持っています。

日本の龍は中国から伝わってきたと言われています。このため、諺や熟語なども基本的には中国由来です。「登龍門」の「龍門」は中国の黄河上流の急流。「画竜点睛(を欠く)」は南北朝時代の画家が描いた



illustrated by N.Koizumi
龍の木彫・宝船(表紙) 製作/柏木節幸さん

龍の絵に目を入れた。龍の物語。龍頭蛇尾は宋の時代、議論をする際に、最初は勢いがあつたが最後は尻すばみの様子を表現する。龍の雲を得る如しの年にしたいものです。

昨年歴史的大災害がありました。今年心機一転、龍が雲を得て天に昇るように、機に臨んで活躍する「龍の雲を得る如し」の年にしたいものです。

2011年の出来事

- 1月/上関漁港防波堤工事開始
- 2月21日/中国電力、田ノ浦の埋め立て工事再開
- 3月15日/福島第一原発事故により、準備工事を一時中断
- 4月10日/県議会議員選挙
- 7月19日/会報「放射線を正しく理解しよう」特集を発行
- 9月/国道道路工事(9月末に完成)
- 10月6~10日/山口国体開催(町民体育館がボクシング会場に)
- 9月25日/町長選挙(柏原重海氏3選)
- 10月26日/「原子力の日」にチラシを配布
- 12月9日/上関海峡温泉「鳩子の湯」オープン
- 12月22日/会報6号を発行



田ノ浦周辺海域の埋め立て工事



国道道路(県通入り口付近)



当選の挨拶をする柏原重海氏



町民体育館で行われたボクシングの試合



海峡温泉「鳩子の湯」竣工式

町連協関係 上関町関係 中国電力関係 その他